取扱説明書（保証書付）

シチズン耳式体温計
CTD505

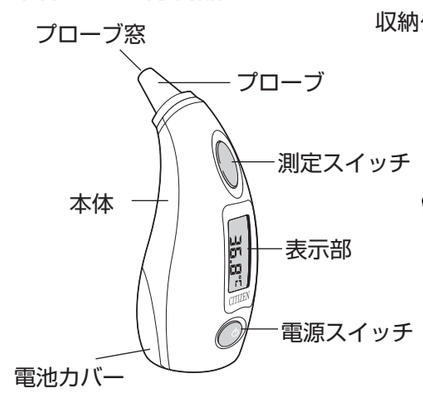
●お買い上げいただき、ありがとうございます。
●正しくお使いいただくため、ご使用前に本書を必ずお読みください。
●ご使用中は必ず本書をお手元に置いてください。

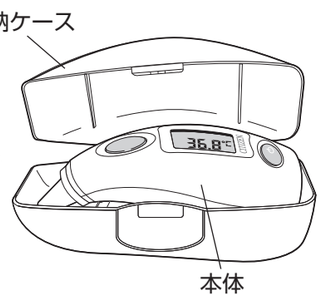
CITIZEN Micro HumanTech

各部の名前

本体および付属品

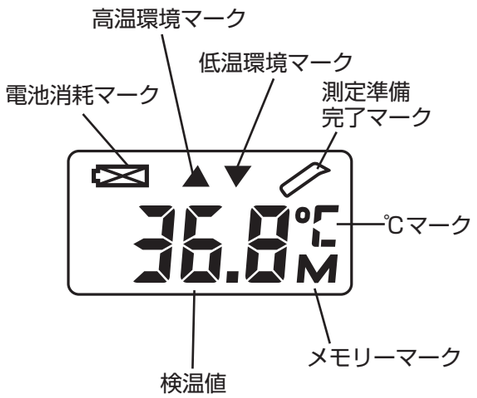
以下のものがそろっているかご確認ください。





- 取扱説明書（保証書付き）
- 医療機器添付文書
- EMC 技術資料

表示部



安全上のお願い　ご使用前に、必ずお読みください。

強制 必ず実行していただく「強制」内容です。
禁止 してはいけない「禁止」内容です。

⚠ 警　告　人が死亡または重症を負う可能性が想定される場合

強制
- 検温結果の自己判断、および治療は危険です。必ず医師の指導に従ってください。
  →自己判断は、病気の悪化につながる恐れがあります。
- お子様だけで使わせないでください。
  →事故や故障の原因になります。
- 外耳炎、中耳炎など耳に疾患のある方は、使用しないでください。
  →感染や症状の悪化の原因になります。
- 他の人が使用した後はプローブをよく清掃し消毒してから使用してください。
  →感染などの原因になります。
- プローブを耳に無理に挿入しないでください。
  →けがなどの原因になります。
- 電池をお子様が飲まないように充分注意してください。
  →けがなどの原因になります。
- プローブ窓が割れるなど本体が破損した場合は使用しないでください。
  →けがなどの原因になります。
- 電池の液が目に入ったり、皮膚に付着したときは、すぐに多量の水で洗い流して、医師の治療を受けてください。
  →けがなどの原因になります。

⚠ 注　意　人が傷害を負ったり、物的損害＊の発生する可能性が想定される場合

＊物的損害とは、家屋、家財および家畜、ペットにかかわる拡大損害を示します。

禁止
- 体温計を修理・改造・分解しないでください。
  →事故や故障の原因になります。
- 先端を持って振ったりしないでください。
  →事故や故障の原因になります。
- 人の体温測定以外には使用しないでください。
  →故障の原因になります。
- 携帯電話の近くで使用したり、強い静電気や電磁波、磁石などに近づけたりしないでください。
  →誤作動を起こす恐れがあります。
- 高温や直射日光の当たるところ、湿気の多いところ、ホコリの多いところなどでの保管は避けてください。
  →事故や故障の原因になります。
- 無理に曲げたり、落としたり、強い衝撃を与えないでください。
  →故障の原因になります。
- 本体に水をかけないでください
  →故障の原因になります。
- 電池の＋－の向きを間違えないようにしてください。
  →漏液、発熱、破裂などをおこし、本体が破損する原因になります。

◆ 保証規定 ◆

1. 有効保証期間は、お買い上げ日から 1 年間です。
2. ご使用中、故障が発生した場合は、お買い上げの販売店または弊社お客様相談室へ、本保証書に現品を添えてお申し出くださるかまたはお送りください。
3. ただし、下記の場合は保証期間中でも有料修理になります。
   ①ご使用上で取り扱いの過誤（落としたり、強いショックを与えるなど）により発生した故障。
   ②製品の改造、あるいは不当な修理により発生した故障。
   ③火災、地震、水害等天災地変などの不可抗力による故障および損傷。
   ④故障の原因が本製品以外に起因する場合。
   ⑤保証書のご提示がない場合および必要事項（お買い上げ日、販売店名など）の記入がない場合。
4. 本保証書は、日本国内においてのみ有効です。
   This warranty is valid only in Japan.
5. 本保証書は再発行いたしません。大切に保管してください。

保証書 持込修理

CITIZEN Micro HumanTech

このたびは、**シチズン** 耳式体温計をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。取扱説明書にもとづく通常のお取扱いにおいて、万一保証期間内に故障が生じました場合は、本保証書を現品に添えて、お買上げの販売店または弊社までご持参ください。保証期間内に限り、無料にて修理・調整させていただきます。お客様にご記入いただいた本保証書は、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検のために記載内容を利用させていただく場合がございます。あらかじめご了承ください。

販 売 名	シチズン 耳式体温計　CTD505		
お 客 様 お 名 前	様	TEL	－ －
ご 住 所　〒			
※以下につきましては、必ず販売店にてご記入、ご捺印をお願いいたします。			
ご購入日	年　月　日		
ご購入店			
保証期間	ご購入日より1年間		

製造販売元　**シチズン・システムズ株式会社**
〒188-8511 東京都西東京市田無町6-1-12

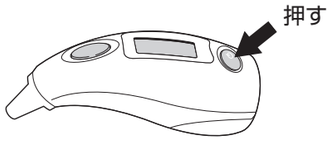
検査証：本製品は弊社の定められた検査に合格しております。

1201

体温の測りかた（検温）

1. プローブ窓を確認します。
プローブ窓が汚れている場合はきれいにしてください。

2. 電源スイッチを押します。
電源スイッチを押すとバックライトが約 2 秒間点灯します。



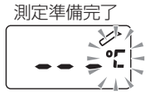
全点灯

表示部が全点灯します。

メモリー

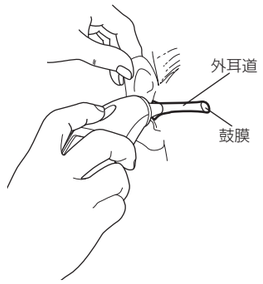
メモリー (前回の測定値) を約 1 秒間表示します。
※初めてお使いになる時やメモリー消去後は －.－ ℃を表示します。

測定準備完了



続いて「ピッ」と鳴り、測定準備完了マーク“”が点灯し“℃”マークが点滅したら測定可能です。

3. プローブを耳に入れ、測定スイッチを押します。
①プローブが鼓膜の方向に向くように、耳を軽く引き、耳の穴（外耳道）をまっすぐにして、ゆっくりやさしく入れます。



②測定スイッチを押し、「ピー」とブザーが鳴ったら検温終了です。（測定時間　約１秒）
③プローブを耳から抜いて、測定結果を確認します。

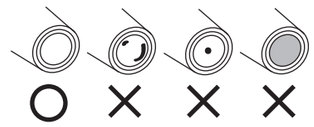
バックライトが約５秒間点灯します。
※ 37.5℃以上の時は赤色のバックライトが点滅し、「ピピッ、ピピッ」とブザーが鳴ります。

43℃より高いとき

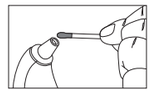
34℃より低いとき

4. 電源を切り、体温計を収納ケースに入れます。
検温が終わりましたら電源スイッチを押して電源を切ります。
※電源スイッチを押さなくても、約１分後、自動的に電源が切れます。
使用後は、ティッシュ又はウェットティッシュで本体、プローブ、プローブ窓の汚れを拭き取り、乾いた布で水気を拭き取ってから収納ケースに入れて保管してください。

⚠プローブ窓はきれいに



プローブ窓が汚れていると検温精度に影響をおよぼします。



- 市販の綿棒でプローブ窓を乾拭きしてください。
- 乾拭きで汚れがおちない場合は、綿棒に消毒用アルコールを浸み込ませてから拭き取ってください。

正しい測りかた

耳式体温計の基礎知識
すべての物体からは熱放射が出射されています。本機は、プローブに組み込まれている赤外線センサーで、鼓膜およびその周辺からの熱放射を検出して体温を測定しています。一般的に耳の穴は図 1 のように曲がりくねっています。図 2 のように耳を持ち、斜め後ろに、または、後ろに軽く引くと耳の穴はまっすぐになります。個人差がありますので、測定前に必ず確認してください。正確に測定するためには、耳の穴をまっすぐにしてプローブの先端を鼓膜にまっすぐ向けることが大切です。

図 1　通常の耳の穴の状態（曲がりくねっている）

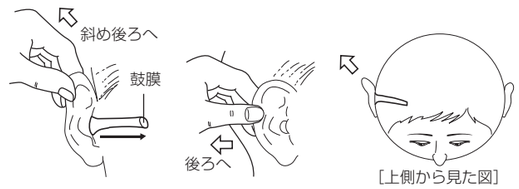


図 2　耳を引いて耳の穴をまっすぐにする

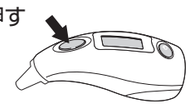
子供や乳幼児を測るとき

●耳の奥を見てから、プローブをゆっくりやさしく入れてください。
●耳の穴が小さいときは、入り口をぴったりふさぐようにしてプローブを鼓膜の方向に向けてください。

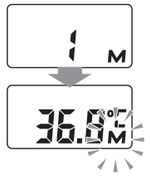
メモリーの呼び出しかた

本製品は自動記憶した 12 回分の測定結果（メモリー）を呼び出して確認できます。

(1) 電源が切れている状態を確認し、測定スイッチを１回押すとメモリーマーク“M”が点滅します。



(2) もう一度、測定スイッチを押すとメモリー番号１が表示された後、前回の測定結果が表示されます。続けて測定スイッチ押すと、メモリー番号２が表示された後、前々回の測定結果が表示され、測定スイッチを押すたびに、過去の測定結果にさかのぼります。過去 12 番目のメモリー表示後は、１番目のメモリーを表示します。



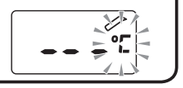
＜メモリー消去のしかた＞

※個別のメモリーは消去できません。

(1) 電源が切れている状態を確認し、測定スイッチを押したまま電源スイッチを押して離すと全点灯表示します。

(2) 前回の測定結果が表示されたら、すぐに測定スイッチを離します。

(3) ２秒後に「ピッ」とブザーが鳴り、℃マークが点滅すると全てのメモリーが消去されます。



こんなときは正しく測れません

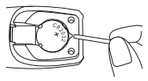
- プローブ窓が汚れている場合、正確に測定することができません。使用前にプローブ窓が汚れていないことを確認してください。また、汚れている場合は、市販の綿棒でプローブ窓を乾拭きしてください。乾拭きで汚れがおちない場合は、綿棒に消毒用アルコールを浸み込ませてから拭き取り、良く水気を拭き取ってから約５分後にご使用ください。
- 耳の内部構造は必ず左右が同じ形状ではありません。そのため、人によっては左耳と右耳で測定結果に若干差が出る場合があります。体温を測るときは、できるだけいつも同じ耳で検温してください。
- 耳の穴に耳垢などの汚れがある場合、正確な測定ができない場合があります。その場合には、測定前に耳の清掃をしてください。
- 耳の穴の奥に毛が生えている人は、実際よりも低く測定される場合があります。
- 運動、入浴、食事のあとは、体温が高くなっていますので、約 30 分間は検温を避けてください。
- 体温は、時間帯、気温、睡眠などの状態により常に変動しています。また、個人差、性別、年令によっても違います。日常的に体温を測定し、自分の平常時の検温値を知ることが大切です。
- 使用時はあらかじめ使用される室温になじませてからご使用ください。

電池交換の方法と注意

電池消耗マーク“⌧”が点滅または点灯したら、電池を交換してください。

(1) 電池カバーの上側の指がかり部分を押しながら、下方向へスライドさせて電池カバーを外します。

(2) 電池収納部のすき間に細い棒（金属以外）を差込み、電池を取り外します。



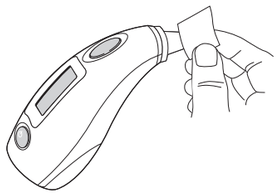
(3) 電池の（+）側を上にして新しい電池（CR2032）をセットし、電池カバーを閉じます。

電池交換の注意

- ⌧が**点滅**したら、お早めに交換してください。
  ⌧が**点灯**すると、検温できなくなります。
- 電池は CR2032 です。なお､付属の電池はモニター用(機能確認用）ですので電池寿命が短い場合があります。
- 使用済みの電池は、お住まいの自治体で決められた廃棄方法にしたがって、正しく処分してください。
- 長期間使用しない場合､電池は取り外して保管してください。

お手入れと保管方法

- 使用後は、ティッシュやウェットティッシュで本体、プローブ、プローブ窓の汚れを拭き取り、さらにシミにならないように乾いた布で水気を拭き取ってから収納ケースに入れて保管してください。プローブ窓に付着した汚れをそのまま放置すると、正しく測定できなくなります。また、故障の原因になります。



- 消毒用アルコール等に浸さないでください。故障の原因になります。
- シンナー、ガソリン、ベンジン等は故障の原因になりますので使用しないでください。
- 超音波洗浄はしないでください。[故障の原因になります]
- 水中に放置したり、水道の蛇口に直接あてないでください。
- 曲げたり落としたり、強い衝撃を与えないでください。
- 本体に汚れや水気が付着した状態で保管することは避けてください。故障の原因となります。
- 本体、収納ケースを子供の手の届くところには保管しないでください。
- 本体を保存環境範囲外では保管しないでください。故障の原因になります。
  ※参考（保存温度:－２５～５５℃、相対湿度:９５% RH 以下）
- 水のかかる場所、直射日光のあたる場所、高温多湿になる場所、ホコリの多い場所では保管しないでください。
- 火の近くを避け、振動、衝撃（運搬時を含む）を受ける場所に保管しないでください。
- 化学薬品の保管場所やガスの発生する場所に保管しないでください。

耳式体温計　Q & A

Q1 脇の下の温度と違います！どっちが正しいの？

A 耳で測った体温と脇の下で測った体温では測定する部位が違うため、検温結果が違う場合があります。単純に比較せずに、一定条件のもとで定期的に測定し、平常時の検温結果と比較してください。

Q2 測定のたびに温度が違いますが、どうしてですか？

A もしも測定のたびに違う場合、原因として以下のことが考えられます。確認してから、もう一度、測定してください。

1) 耳の穴をまっすぐにする方法が一定していない。
個人差はありますが、一般的に耳の穴は曲がりくねっています。正確に測定するためには耳の穴をまっすぐにしてプローブの先端を耳内の奥にまっすぐ向けることが大切です。取扱説明書 (表面)の「正しい測りかた」を確認してください。
2) プローブを耳に挿入する方法が一定していない。
安定した検温のためにはプローブをゆっくりやさしく耳に入れてください。また、プローブを耳に挿入するとき、方向、深さが一定でないと測定結果に誤差を生じる場合があります。
3) 短時間で繰り返し測定している。
プローブを耳に挿入すると耳内温度に変化を生じることがあります。再度、測定する場合、１分以上時間をあけてください。

Q3 右耳と左耳では体温に違いがありますが、どうしてですか？

A 体温は基本的に変わりませんが、耳の内部構造は必ず右耳と左耳が同じ形状ではありません。そのため、人によっては測定結果に若干差が出る場合があります。体温を測るときは、できるだけいつも同じ耳で測定してください。

Q4 プローブカバーがなくても測定できますか？

A 本機はプローブカバーを付けない状態で正確に測定できるよう作られています。また、他社製のプローブカバーを付けても正確に測定することはできませんので、使用しないでください。

Q5 プローブカバーがありませんが衛生的ですか？

A 先端のプローブ部を清掃すれば衛生的にご使用になれます。
また、本体、プローブ、スイッチ、電池カバーには、抗菌樹脂を使用していますので、付着した雑菌の繁殖を抑え、より清潔に保つことができます。本機は、プローブカバーを必要としないためとても経済的です。

Q6 個人的に使用する場合､プローブの汚れは気にしないでいい？

A プローブ窓が汚れている場合、正確に測定することができません。個人で使用する場合でも､使用前に必ず､プローブの汚れを確認してください。また、ご使用後は、プローブ、プローブ窓の汚れを落とし、水気を拭き取ってから保管してください。

Q7 耳に炎症等があっても測定できますか？

A 外耳炎や中耳炎などの炎症がある場合、ご使用をお控えください。感染や症状の悪化の原因となります。

Q8 耳の穴の小さい赤ちゃんも測定できますか？

A プローブを耳の穴の奥まで挿入しなくても測定できます。耳の穴をまっすぐにして、プローブの中心が耳の穴の中心になる位置で合わせ、プローブを鼓膜に向けてください。無理にプローブを耳の穴に入れる必要はありません。

Q9 耳式体温計で脇の下や口の中の温度を測定できますか？

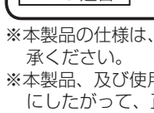
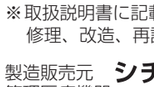
A 耳内温度以外の脇の下や口の中の温度測定はできません。本機は、プローブに組み込まれている赤外線センサーで、耳内（鼓膜および外耳道）からの熱放射を検出して体温を測定するように作られています。

Q10 イヌやネコなどの動物の体温も測定できますか？

A 人以外のイヌやネコなどの動物の体温測定には使用できません。また、風呂のお湯や冷蔵庫の温度等の測定に使用しないでください。故障の原因になります。

測定ができないとき

故障と疑われる場合には、まず下記の項目について点検をお願いします。それでも正常に作動しないときは、保証規定をお読みの上、修理・サービスをお申しつけください。

こんなとき	点検するところ	直しかた
スイッチを押しても何も表示しない	電池が正しく入っていますか？	“電池交換の方法と注意”を参照して、正しく入れ直してください。
	電池が消耗していませんか？	新しい電池に交換してください。(CR2032)
	・測定前の周囲温度が高くありませんか？ ・連続して測定していませんか？	室温 (10℃～40℃) にしばらく（約３０分）なじませてから、再度測定してください。
	・測定前に体温計が低温環境に保管されていませんでしたか？ ・測定前の周囲温度が低くありませんか？	
	計測回路の故障です。	弊社お客様相談室にご相談ください。

本製品の仕様

販売名	シチズン耳式体温計　CTD505
検温方式	赤外線
検温部位	耳内
定格及び電源	DC 3V⎓ (⎓: 直流)、CR2032 × 1個
消費電力	3mW
電池寿命	約 1000 回
体温表示	数字　3桁+℃、 表示単位　0.1℃
表示温度方式	補正温度方式
最大許容誤差	± 0.2℃　(35.5℃～42.0℃) ± 0.3℃　(上記以外の測定範囲) ※室温２３℃にて黒体炉を使用した場合
測定範囲	34.0℃～43.0℃
質量	約 68 g　(電池含む)
寸法	約 39(幅) × 120(高さ) × 52(奥行) mm
付加機能	12 回分メモリー、電源自動 OFF、バックライト
電撃保護	内部電源機器 ⍾ (⍾: BF 形装着部)
使用環境	周囲温度：　10.0℃～40.0℃ 相対湿度：　15%～ 95% RH
保管条件	周囲温度：　-25.0℃～55.0℃ 相対湿度：　95% RH 以下
付属品	収納ケース、モニター用電池 (内蔵)、取扱説明書 (保証書付)、医療機器添付文書、EMC 技術資料
EMC 適合	本製品は EMC 規格 IEC60601-1-2 : 2007 に適合しています。

※本製品の仕様は、改良のために予告なく変更する場合がありますのでご了承ください。
※本製品、及び使用済みの電池は、お住まいの自治体で決められた廃棄方法にしたがって、正しく処分してください。
※取扱説明書に記載した以外の使用方法及び製造業者以外によって行われた修理、改造、再調整などについて、当社はその責任を負いません。

製造販売元　**シチズン･システムズ株式会社**
管理医療機器
医療機器認証番号 224ADBZX00141000

CITIZENはシチズンホールディングス株式会社の登録商標です。

商品に関するご相談､お問い合わせは、
弊社お客様相談室でお受けいたします。
受付時間：10～17時
月～金(祝祭日､年末年始を除く)
0120-88-6295
通話料金は無料です。

E-mail : support@systems.citizen.co.jp
http://www.citizen-systems.co.jp